



寒工高改築工事かわら版

工事についてお気づきの点がございましたら、右記にご連絡ください。

第8号

体育館棟の鉄骨工事と校舎棟の各階躯体工事が順調に進んでいます。



すっかり冬の空になり、とうとう雪が落ちてきました。平年より14日、去年より3日初雪は遅かったようですが、あまり降らないことをお祈りしたいと思います。

さて、工事は順調に進んでいまして、【管理棟】【産振棟】は1階躯体のコンクリート打設が間もなく完了します。続けて2階躯体のコンクリート打設が始まります。【体育館棟】は11月中旬から始まった2階の鉄骨建方工事が12月下旬には完了する予定です。そのあとは、屋根、建具、外壁などの仕上工事へと移っていきます。

コンクリートの打設や資機材の搬入に伴い、大型車両が出入りする日が続きますが、安全に工事を進めて参りますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

(左写真) R4.11.28北側上空より



【体育館棟】13tのアリーナのトラス梁を架けています。



【体育館棟】大型クレーンで慎重に合図をして鉄骨を組立てていきます。

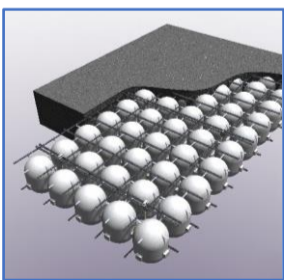


【管理棟】壁型枠の一面を地組みして建て込みます。

～ボールボイドスラブとは？～



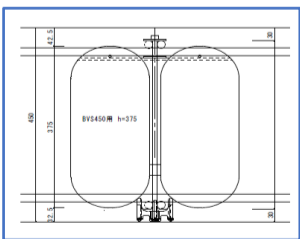
当工事の【産振棟】で採用されているボールボイドスラブ工法についてお話しします。ボールボイドとは発泡スチロール製の中空材を、床スラブの構造体に配置することで小梁を無くし大梁と床スラブのみのシンプルな構成になります。【管理棟】は一般的な構造で、天井も石こうボード類を張りますが、【産振棟】は中空材が入ることで軽量化を図るとともに、天井面を平らにすることができます。工業高校ということで、機械や電気の配管・配線を可視化することが目的のようです。



ボールボイドのイメージ



ボールボイドを敷設して、鉄筋を組立てします。



断面図です。



監理者さんが確認します。



コンクリートの打設です。

コロナウイルスとインフルエンザ同時流行対策

今年の冬は新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行が生じる可能性がテレビなどで取りざたされています。マスクの着用や手洗い、3密回避などを徹底しましょう。



12月の工事予定

12/継続

12/15.

12/23.

12/29~1/4

各棟2階躯体及び鉄骨建て方工事

産振棟1階躯体コンクリート打設

管理棟2階躯体コンクリート打設

年末年始休業

※上記予定は、天候等によりズレが生じる場合があります。

工事期間中は、安全を最優先に工事を進めて参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

